

第5回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート集計(抜粋)

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)
参加者にセミナーの趣旨を理解してもらい、自主的に参加する意欲を持ってもらうことがまず先決。子どもの行事として捉えている親にはショックだったかも。	言わんとするところは分かるが、時代設定がいかに何でも現状に合致していない。そのことによる状況の違いが「今は無理よね」になってしまいかねない。もう少し身近な状況設定であったほうが理解しやす	3回目だが本人の意思で参加を申し出ている。本人なりに自分のためになっていると感じているものと思う。今年も新たな発見をして成長して欲しい。
親の視線や立場からものをいう事が多いので子どもの視線から話をしていくようにしたい。	前回見ていてあらずじを知っていたが、親やまわりの人が主人公のために厳しく接していたのは改めて感心した。主人公も最終的にみんなの優しさが分かって良かった。	前は私から見て帰ってからたくましくなったと思った。今回は本人が自分自身で目的を持って自信を付けて欲しい。
言われても聞いてもなかなか出来ない。「叱らず褒めて育てる」親育て”と思い知らされます。	親にも「修業」。まさにその通り。	完歩することによって自分に自信が持てるよう、「がんばる心」「我慢する心」「楽しむ心」を育てて欲しい。
子どもに対して1から10まで口うるさく言っていることを改めて気付かされました。子どもが気付く前に親が手を出してしまうことが多いので、見守ることが大切だと思いました。	ビデオのお母さんのように温かく見守ることが私に出来るのだろうか、改めて考えさせられました。つい口出し、手出ししてしまうので、忘れものをして失敗してもそれをも守ることが大切だと思いま	親離れではなく子離れをさせてもらうことになるのではと思っています。あの100に参加することで皆とふれあってたくさん考えて、一回りもふたまわりも大きくなってもらいたいと思います。
この事業を無事に成功させることが目標ではなく、この体験を通して子どもたち、学生たち、親がそれぞれ成長することを願っているというスタッフの方々のスタンスに共感しました。	時代が違うということ逃げ道にせず、今の時代に合う形で変えてはいけない親の姿勢や社会の在り方を作っていくなくてはと思います。	苦しい事があっても乗り越える喜びを感じて欲しいと思います。
		今回で2回目の参加になり心配なことは少ないですが、体調・体力のコンディションが整った状態で参加できるようにしたいと思っています。
心が変われば行動が変わるは自分に言われていることだと思い反省しました。	親が出来ないことを子どもにさせはしないとお姉ちゃんの言葉を今回改めて気づきました。2回目にやっど。	これから8月6日までに親として自分の行動を見直していこうと思いました。これも子どものお陰です。
子どもと共に自分も成長していきたいです。	とても勉強になりましたが、もう少し現代のビデオがあれば参考にしたいです。	こういう機会を頂き感謝いたします。一生懸命5日間頑張っで欲しいです。
いろいろな親の意見が聞けてとても楽しかったし、自分も成長しなければいけないと思いました。5つの過で自分は過干渉だと思うので気をつけようと思います。	子どもを信用し見守ることが大切なことだと思いました。親が子どもを心配することは当たり前なことだけ心配することが辛いから子どもに手助けしてはいけないと言う祖母の言葉が心に残りました。	人に優しくすることが出来る子に。優しくすることで自分にも優しくされる事があることを気付いて欲しい。
やはり「初心を忘れずべからず」私はこのセミナーに来て3度と同じことを思い(少しは成長した意見も行動ももちろんあります)自宅に帰ります。大人の温かい目で子どもの成長を願い、地域コミュニケーションを図る。なかなか難しいことですが少しずつ頑張ろうと思いま	今回は成長したのか親の気持ちという部分で感動しました。わが子の人生をもっと大きく見守っていこうと思います。	息子にとって100km完歩というのが息子のトータル的な人生に。100kmの芽はいつ出るかわからないけど、私も強く背中を押してやろうと思います。
	昨年も見ましたが、前回とは違った見方が出来たと思います。	昨年も参加させてもらったのですが、今年は6年生になっての参加です。どのようたくましく帰ってくるか楽しみです。
日頃の子育ての中で改めて気付かされることも多く、大変勉強になりました。やってはいけない5つの過では反省すべき所が何か所もあったと思う。	初対面の人達とグループディスカッションはなかなかうまく話ができませんでしたが、楽しかったです。もう少し時間があればと思います。とても感動した。自分が親だったらいちいち口出して愛情持って見守るとい事が出来ないかと思いました。	様々な人との出会い、経験によって自分の出来ること、他人を思いやる、そして同じ目標に向かって頑張っで欲しいです。
改めて子育てについて考えさせられました。また、自分自身の振り返りにもなり良いきっかけとなりました。	何度か見せていただきましたが、毎年感じ方が私自身違ってきます。親も成長しているのでしょうか?かなり応用していかなばと今日、今は心新たにしています。時代の便利さに私たち大人も流され、いつの間にか忘れていた人間としての心を揺さぶられたように思います。人間の原点を忘れること無く親子で生活を振り返ってみたいで	小学校最後の参加です。今までに参加した経験を活かし、下の学年の方へ心の配慮、気配りができるといいなと思います。また、ボランティアスタッフの方々の輝く素晴らしい姿を心と体に焼き付けて来て欲しいです。
毎回思うことですが、過干渉、過許可になりがちです。目先のことに囚われ過ぎてすぐ小言を言ってしまいます。それはなかなか直りませんが、これまで3回のセミナーで肯定的なストロークは増えてきていると思います。少しずつ親も変わっていったらと思います。	おばあさんの言葉「自分の子を信じてやりなさい」というのが心に残りました。親が自分が辛い思いをするのが嫌で子どもを手離さないようではいけませんよね。過干渉、過許可の私には「子どもを信じて見守る」事が親の子育て修業なのだと感じました。	100km徒歩の4泊5日は実際に関われることはないけれど、毎年夏休みに入ったら朝早起きをして2人で一緒に歩きます。こんな時間も大切だと感じています。親が思うより子どもはたくましいと思います。4回目なので完歩出来ることは信じていますが、6年生なので下の子を励ましたり自分から声を出して積極的に行動して欲しいです。
色々な体験をさせてやりたいと思いました。	5つの過を気をつけようと思いました。「待つ」努力もしようと思いました。	なるべくたくさんの人と話し、ふれあって欲しいです。100km歩くのは自分の足だけ、その裏で沢山の助けがあって初めて完歩できるのだという感謝の気持ちを忘れたいで欲しいです。
改めて家庭の大事さが分りました。まだまだ私自身も成長しなくてはと思いました。	改めて子どもを見守る大切さが分りました。普段は過干渉する自分を反省しました。	いい経験が出来るチャンスももらえて良かったと思います。
	言葉だけでなく根気強く待つことの大切さを思い出しました。	頑張っで完歩してもらいたい。
30分ではもったいない内容でした。機会があれば是非十分に時間を取って学びたい内容でした。	いつか一度見たビデオでしたが、親として人として学ぶことが散りばめられていて日頃の生き方を反省させられながら見せて頂き、クライマックスに涙を流してしまいました。感動ものです。	とにかく感動体験をして欲しい。そのための「我慢」頑張っで欲しい。
子育てにおいて大切なことを改めて教えて頂き、また気付かされてとても参考になりました。	今の社会で忘れられたり守らなければいけない事がある表現されていてとても良い話でした。自分のためだけでなく人のために行うことが自分に返ってくる。お互い様の精神を忘れていると思った。	忍耐と根性、協力してみんなで成し遂げる達成感を味わいこれからの成長に活かして欲しい。

第5回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート集計(抜粋)

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)
大作が修業にでて大きく成長していくビデオが非常に良かったです。深く考えさせられ、今後の参考にしたいと思います。	子どもの成長は自分の力で考え、行動し、失敗してもそれによって成長していくので親は見守ることも大切だなと思いました。	ボランティアの学生さん達も非常に気持ち良い態度で、熱意が伝わってきます。親に対する研修も充実しているのもう一度自分自身や家庭の中を見つめなおす良い機会になると思います。
改めて今の自分が子どもにどのように接しているか考えさせられました。1から10まで口に出して言うのではなくどうすればいいか考えさせる自分の力で遣り抜くことができるように必要なことだけアドバイスしてやれる親でありたい。	父親も口うるさく言って聞かせるのではなく自分の身でどうなるのかを勉強させている。回りの人も大人になるためにあえて厳しく接し、また時には優しく言って聞かせ、決して一時しのぎの優しさを与えていない。	家の中で皆に守られている生活から、自分の力でどこまでやれるか、また自分はこれだけの人の手を借りて生活しているのだと気付いて欲しい。
自分自身親としてこれからの子育ての参考になることがたくさんありました。	つい手出し口出しをしてしまいがちですが、子どもが目標に向かって自分で考えながら前へ進んでいけるように見守ってやることも大切なんだと思いました。	自分のことをなんとか出来るように。分らないこと不安なことは勇気を持って聞けますように。自分自身に自信を持てるようになって欲しいです。
今回もセミナーを受けて考えさせられたことを日々の生活の中、時が過ぎると忘れてしまっている。今感動した気持ちを大切に日々実践していく心を強く持っていないと思う。	何度見ても同じ場面で考えさせられ感動します。いつもこの映画のような心がけていれたらと思います。	人のお世話を汗かいてさせていただくことを勉強して欲しい。物事に感動する心を身に付けて欲しい。
躰と心の栄養、とても大事なことで改めて分りました。もう少し子どもと向き合ってみようと思います。	今、このビデオの中の家族や人々のように子どもを育てていくことがすべて出来ると思いませんが、その中から学んで子どもがちゃんと前を向いて歩いていけるように後ろから見守っていけるよう親も頑張ります。	ボランティアやたくさんの人々の力でこの活動ができたと理解できる余裕はないかもしれませんが何かひとつも発見が出来たくましくなって帰って来て欲しいと思います。願わくば中学になってボランティアとして参加したいと言ってくれたら最高にシアワセです！
	日常生活の中でのことをたくさん学べることができました。自分に当てはまることが多くあり反省させられる部分がたくさんありました。「親に出来ないことを子どもにさせない」というところが一番心に残りました。	子どもにとっても親にとっても初めて長く離れるので親子共に一緒に成長していけたらいいなと思います。
ご縁、人と人との関わり、最近ではなかなか難しく親も戸惑うことが多々あります。	昨年も観ました。昨年は泣いたのに、今年は泣けませんでした。そんな自分が嫌になりました。	テレビもない。ゲームもない。ジュースもない。我が家では絶対にありません。ありがたいことです。色々な友達と出会っているんことも学んで成長して欲しいです。
あなたの子どもはあなたの子どもではないとの詩がありましたが、命を与えて生きているすべての子ども達を育て上げる義務があると感じた。そのためにも自ら成長し、また子どもたちとの築きを大切に共に成長していきたい。子ども達が大人になりその子ども達の成長を願い成長出来れば美しい国自体がよみがえるのでは。教育の5つの側面の話でなるほどなと思った。一つの文字にとらわれず色々な側面から物事を考えるというんな意味が含まれているものだった。	特に感じたことは地域の子どもたちを育ててあげないといけないこと。心と心の繋がりが大切であり、子育てで大切なことは親の心構え、地域の連携と強く感じた。今、自分に出来ること。それは自ら地域の人達、子ども達に声をかけること。	続けることの難しさ。学年毎に自らのテーマを持ち望んで欲しい。自分ひとりの力は小さい。周りの人達が居てサポートしてくれるからなしとげることができる感謝、感謝。
親はつい1から10まで子どもに言ってしましますが、1つ2つに抑えて子どもが自分で判断できるように躰、その他を行っていきたくと思いました。	子ども達にいろんなことを期待する前に私もビデオの大作の母親のような強い母になりたいと思いました。親戚や地域の人みんなで子どもは育てられているんだなと感じました。	今回は父母の沿道での応援が出来ないと先日の説明会で聞きました。この機会に子離れを頑張ろうと思います。子どもと共に私も成長したいと思います。
親はつい1から10まで子どもに言ってしましますが、1つ2つに抑えて子どもが自分で判断できるように躰、その他を行っていきたくと思いました。	年頃が同じような息子がいるのでつかぶってしまい、最後には号泣してしまいました。でも、大作は頑張っているいい人に巡り合って、いい人生の勉強になったと思いました。	最後まで弱音を吐かずに頑張ってくださいと思います。
多くの方の意見を聞くことができて良かったです。	子どもの成長を陰で見守る母親の姿を見て日頃の子どもの接し方を考えていかなければと反省しました。	今年は2年目ですが初心を忘れることなく全力で歩き通してもらいたいと思います。多くの人の助けを頂き100kmに参加出来ていることを今年は実感してもらいたいと思います。
自分が子どもにしている教育が子どものためになっていない事があると実感しました。	ビデオのお母さんの様にはすぐには出来ないが努力することは出来るので毎日の生活の中で少しずつでも自分が変わっていければと思います。信じて待つのは難しそう。	自分に甘える気持ちを集団の行動の中で生活して完歩して心の成長をして欲しい。人に対しての思いやる気持ち(注意の仕方)の成長。
過干渉になりすぎているなど感じる場合があります。出来るだけ目は離さず手を離して子どもを信じて待つことのできる親でありたいと思います。日常生活の中では毎日をこなしていくだけになりがちですが、こういったセミナー等を受けることにより立ち止まって子育てを考えることができ帰ってから今日参加していない夫とも話し合う事ができる良い機会でした。ありがとうございます。	子どもが自ら考えて行動できるように親自身も一緒に育って行きたいと思いました。	新しい友達、スタッフの方々の中でいろんな体験をして心に宝ものをたくさん作って欲しいです。
子どもに失敗をさせたくないし、また自分(私)の都合のいい様に動かしたい気持ちで口を出すことが多く反省させられました。自分の子どもを信頼し気持ち体験させられるよう、私もゆとりある子育てを頑張らなければ。	何回観ても感動、考えさせられます。いつも思うのですが子どもと一緒に見たい。	6年生ということで最後の年になりました。子どもはとても楽しみにしやる気一杯です。よろしくお願ひします。
日頃の他の方の家庭の様子だったり子育て等についての意見も聞けてセミナーの内容も含めて今後の自分の育児の参考になりました。	親の在り方見たいなものを改めて気付かされました。日頃の子育てを反省しました。	子どもだけでなく親にとっても良い成長になると思います。少しでも多くのことを吸収してくれたらなと思います。心配よりも期待大で
子どもではなく、自分も変わらなければと思いました。今日の話の中で反省する点がいくつもありました。	子どもに何でも与えて、とやかく口出しして助言したりすることよりも、子どもに自分でやりたいこと、やるべきことを見つけさせる事が大切だなと思いました。	何かを見つけて欲しい。それが何かは分からないけど、本人にとっていつか役に立つ何かを見つけて欲しいです。

第5回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート集計(抜粋)

<p>設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)</p>	<p>設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)</p>	<p>設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)</p>
<p>普段の子どもに対しての接し方を振り返る良い機会になりました。</p>	<p>昔の話のビデオでしたが、今も変わらず大切なことは大切なのだと思われかされました。また、自分の子どもだけではなく、地域全体で子どもたちを育てていくことが大切だとも気づかされました。</p>	<p>歩ききるとだけでなく、自分にとっての大切な何かを自分の力で得て帰って来て欲しいと思うようになりました。また、私自身も成長する機会であると思っています。</p>
<p>「本当の優しさ」の説明が良く理解できた。改めて考える良い機会になったと思う。</p>	<p>愛情を持って子どもに厳しく接することや地域での子どもに対する関わり合いの必要性和強く感じた。「子育ては親の修業」という言葉が心に残る。</p>	<p>「感動」と「忍耐」を体験しさらに成長して欲しい。</p>
	<p>親の我慢を学んだ。やり遂げるために最後まで親も我慢して見守る。</p>	<p>昨年参加してたくましくなったと感じました。今年は最高学年としてリーダー的な意識を持って参加して欲しい。</p>
	<p>理解していてもなかなか実行できない思いが多々ありました。改めて考えさせられました。</p>	<p>親は陰から子どもを応援し見守ってあげたい。子どもは努力、思いやりを考えながら成長し、そしてお陰様の意味を理解してもらいたい。</p>
<p>分りやすく胸に沁み込むお話でした。私は「子どもの思いうやな親」を今日もしてきました。深く反省。</p>	<p>最後は涙が出ます。子どもは大切な宝物だとしみじみ思いました。言ってみると言うことは語り方、つまり体全体から相手を感じる気持ちが表れていないと子どもの心には入らないと思いつつ見守ります。</p>	<p>子どもが参加してくれることに感謝しています。元気で当日を迎え、参加できるようにしてやりたいと思っています。</p>
<p>今回も素晴らしいセミナーでした。頭では分かっているがなかなか行動に移せない事、皆さんとディスカッションすることによって行動に移せるような気がしました。</p>	<p>見守るを目標に頑張りたいと思います。まずは親自身から正しいと思えます。</p>	<p>今回は自信を持って参加してくれるような気がします。セミナーに参加するまでは不安な気持ちが強かったけれど我が子を信じる気持ちが持てるようになりました。ありがとうございます。</p>
<p>自分では過保護、過干渉では無いと思っていたが反省させられた。また、目崎の優しさや問題解決に囚われて子どもの先の成長を考えられていなかったと思う。</p>	<p>見守るという愛情の大切さ。待てない自分ももっと成長するべきだと思つた。</p>	<p>周囲の人のおかげで自分が生きていけることに気付いて、自分で出来ることは人にしてあげられる気持ちを持って欲しい。</p>
<p>「間」の大切さ</p>	<p>「自らの力で経験する大切さ」「見守る大切さ」他人事ではないなと今日思いました。</p>	<p>「いろいろな大切さを学んでほしい」5日間子どもが参加している間、いろいろな自分も学ぼうと思う。</p>
<p>親も勉強させていただいて参加することが出来てとても良かったです。</p>	<p>用事があり見ていなかったのでも申し訳ありません。</p>	<p>少しでも積極的に子どもがなってくれてたくさんの友達を作り、いい思い出を作ってくれたらと思います。</p>
<p>親も成長していける良いセミナーだと思います。</p>	<p>子どもをもっと見守っていきたいと思つています。</p>	<p>たくさんの人と出会い、たくさんの宝ものを持って帰って来ると思っています。</p>
<p>セミナーを受講していると私は5つの過にあてはまるなど反省しました。分つていてもつい口に出してしまつたり先に手を出してやってあげたり。可愛い我が子のことを思うのなら見守ることも大切なので、少しづつ私もそうなれたらと思つています。</p>	<p>今年で4度目ですが何度見ても反省させる部分がたくさんあります。「親修業」だと思つても私も子離れをしていかなければと思つています。</p>	<p>今年は親の声援が出来ないので子離れをする私にとって良いチャンスかなと思つています。</p>
<p>参加者が福山、因島からもあることを知りました。広くどの地域からの参加があるのでしょうか？</p>	<p>良いビデオ</p>	<p>単なる肉体に挑戦する取り組み(冒険)でないと分りました。(当初は気になっていなかった)全体のシナリオ作りがどこまで練られているのかという気持ちです。(心配と期待と半々)</p>
<p>母親だけで来たのが残念。父親にどう今日のセミナーの内容を伝えるのか。それは子どもが8月10日に帰ってきた顔で、そして8月10日以降の子どもの成長かと思つています。</p>	<p>グループディスカッションで他の方の意見を聞くことが出来て良かった。の地域での取り組みについて他の地域の私の内容を聞き参考になった。</p>	<p>100kmの旅に参加するとつた子どもの言葉にただ喜んでいました。8月6日までの準備にも自主性があればいいのですが。</p>
<p>たいたいのことは「そういうものだ」とか「そうあるべき」という知識として理解できたと思つています。しかし、実際に子どもに対してどのようにつ接しているのかというパーフェクトどころか日々反省のこの頃です。出来るだけ子どもの自立性を重んじるとうことを心掛けてはいますが我慢が足りず一つ一つ手出しをしてしまつています。</p>	<p>あんな家族、地域、理想ですが現実が厳しいかも。放つたらかしくなく放つておくのは本当に難しいものです。子どものために食事もせず待つことのできる母親になるのはとても無理かもしれせん。理想ですが。</p>	<p>家族以外の人と寝泊まりするのは初めての経験です。自ら参加したいと言つた彼女の気持ちを大切にしたいです。</p>
<p>親として学ぶことがたくさんありました。</p>	<p>子どもへの関わり方が家庭・地域で一つになっていることが伝わってきました。何が必要なのか子どものために親自身がしっかりと信念をもっていることは子どもの力となって表れるととても勉強になりました。</p>	<p>グットタイミングといった感じです。親子共に学ばせてもらいます。</p>
<p>日々の生活の中で私自身が反省すべき所に気付くことが出来ました。子どもを信じることもしっかりと出来ていないうえに5つの過にはビタリとはまりました。的を探しながら子どもの力となるように生活していきたいと思つています。ありがとうございます。</p>	<p>今の世の中、鉛と鞭では鉛が多過ぎ子どもに考える知恵がないと思つています。子どもを困む人たちが変わらなければと思つています。子どもに「考える力」「感謝の気持ち」が足りていないと反省しました。</p>	<p>お友達も知り合いもない中、皆さんに支えられ自分自身で頑張つて歩き5日間を乗り越えて欲しいと望みます。</p>
<p>祖父母にも受講させたかった。</p>		<p>甘えた心を捨て強い心が成長して欲しいと思つています。</p>
<p>耳の痛い話も多く、まだまだ私は「親」になれていないと反省させられました。子どものことを考え、良い子に育ててほしい。このことは本当ですが、「良い子」っていったい何なんですか？私は間違つていたかもしれせん。</p>	<p>親の在り方について大変勉強になりました。</p>	<p>ひとりで考え、ひとりで頑張つて、仲間を作って成長して欲しいと思つています。たくさん辛い目にあって成長して欲しい。</p>
<p>親も成長しないといけなく改めて感じ皆さんも日々子育てに同じような悩みを持ちつつ頑張られていると感じました。</p>	<p>大事なことだけ伝えて温かく見守る。たやすく思えますが難しいといつも感じています。</p>	<p>今年初めての参加です。参加させて良かったと思つました。帰つて来たらもっと思える気がします。</p>
<p>改めて子育ての大変さを感じております。</p>	<p>1から10まで子どもに口を出して言うのではなく、自分で経験して気付くとうことはすごく大切なことだと思つています。見守ることは難しいだとも思つました。一つづつ気づいた時から始められればと思つています。</p>	<p>5日間という子どもにとっては長い親にとつても長い旅ですが、やり遂げた時色々なことを感じて欲しいと思つています。人との関わりも大切にして欲しいです。</p>

第5回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート集計(抜粋)

<p>設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)</p>	<p>設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)</p>	<p>設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)</p>
<p>親：弓、子：矢であり、子どもと共に親と一緒に飛ぶことはできない。見守る立場で優しく時には厳しく接していきたいと思えます。少しでも親離れ(思考)が出来たかも。</p>	<p>子離れ 子どもを信じて見守ろうと思う。親は引っ張っていくのでは、見守る立場であることを考えさせられた。</p>	<p>子どもにとっては厳しい挑戦ですが、見守って良い方向での成長を期待しています。</p>
<p>もっと愛情を持って自分の子どもだけでなく他の子達にも接していくと地域の関係も良くなっていくのではと思ったので、今日から努力しようと思えます。</p>	<p>陰で支える大切さを今日は学びました。努力をすること、感謝すること。親が子どもに伝えていかなければいけないことをいろいろ考えさせられました。</p>	<p>自分で考えて善悪の区別が出来る大人、人のことを考えられる優しい大人になっていくための第一歩。頑張ってください。親も成長したいです。</p>
<p>つつい子供のこと、子どもが...と言ってしまうが、本当は私自身(親)が成長という子は親の鏡と思っていかなくてはとこういう場所をあえてもらおうと考えさせられるし、いろんな方の考えも聞いて良かった。</p>	<p>子どもを変えることはできなくても親が変われば子どもは変わるんだ。日頃の自分自身を見つめてしまいました。本当の愛情、優しさ。</p>	<p>今回で3回目になり本人も「あそこは疲れるんだ」とかいろいろ言いますが、何より本人がこのおの100を楽しみに400km完歩だと来年も絶対にと言っています。暑い中の100km歩いていける歩き通せる力を私たち親だと出来ないことをスタッフの皆さんのおかげでやり通せることをいつも感謝しています。有難うございます。</p>
<p>子どもを教育する前に親も成長しなければと思いました。子どもを信じてこどもの目線でをモットーに頑張ります。</p>	<p>現代社会の中で、昔のような教育をすることはかなり勇気がいることもありますが、少しずつでも地域との連携を取って子ども達の将来のために善悪を教えていけたらと思えます。</p>	<p>改めて参加できることを嬉しく思いました。少しでも成長して帰って来てくれればうれしいです。親も頑張ります。</p>
<p>普段話をする機会のない地域の方々子育てについて意見を聞くことができたので良かった。</p>	<p>「お陰で」という言葉の意味を自分なりに再整理できた。自分が陰で努力しなければ子どもに感謝の心は育まれないということ。自分一人では何も出来ないことが分かり、忍耐力・精神力・協調性の大切なことが改めて分りました。</p>	<p>子どもには数多くの友達を接し経験を積んで欲しい。大人になってそこから何かに気付いて欲しい。</p>
<p>子どもとの接し方、見守り方を教わることが出来て良かったです。</p>	<p>今まで「あーしろ」「こーしろ」と言って来ましたが子ども自身に「あーしよう」「こーしよう」と考えさせなければいけないと思いました。</p>	<p>人に迷惑をかけずまわりの人と協力しあって忍耐力、精神力を学んで欲しい。</p>
<p>親と子の関係を改めて考えさせられました。</p>	<p>子ども達に学校からでもいいから鑑賞させてほしい!今の社会を昔にもどきたい。</p>	<p>辛いことしんどいことを乗り越え、とにかく完歩して欲しい。その感動を共有したい。</p>
<p>子育てを1から見直していきたい。</p>	<p>なかなか親も辛抱ができません。つい口が出てしまうのでビデオを見て母親はこうでなくちゃと思うのですが、口が先です。時代が違っても先を見据えていかねばと思えます。</p>	<p>大変幸運な子だともいえました。</p>
<p>団長のお話の中でもう少し詳しく聞きたかった部分がありました。学生ボランティアの方々の成長が将来の日本を背負っている若者の一人一人と思うと素晴らしい事業だと思います。私たちも将来こういうボランティアに参加してほしいと思えます。</p>	<p>信じて見守ることの大切さを改めて感じました。</p>	<p>無事に帰ってくればと思っています。</p>
<p>7月1日の時もそうでしたが、本当に耳の痛いと同時に心にしみる感じます。</p>	<p>お父さんお母さんも親戚の方々みんな立派すぎて私には辛いビデオでした。子どもの日常のいい加減さに苛立つことも多いのですがその原因は母親である私の責任みたいなものを感じました。</p>	<p>私が今までいい加減にしてきた「子育て」という大きな修業というものを改めて感じさせてくれる事業だなと改めて感じています。</p>
<p>今の世の中、いろんな考え方の親がおられテレビのニュース等で聞く親・子の事件などを聞くと愕然としますが、この「おの100」に参加させられる親方は親としての気持ちがあり子どもをこの企画に参加させられる思いは皆同じ思いの方だと思っています。</p>	<p>ビデオの中とは時代が違うので比べるのは少し難しいとは思いましたが、子どもと接する時に私は1から10すべてを言っているように思えます。見守ることも大切なんだな、子どもも成長するんだなと思いました。</p>	<p>親としてはすごく心配ですが見守って子どもの力を信じようと思えます。</p>
<p>親や大人の在り方が勉強になりました。すでに子育てを間違ったかなと思っているのですが、まだこれからもう頑張ってみようかなと思えました。今日はありがとうございました。</p>	<p>ビデオと現在は時代が違いますが、家業継ぐ継がないに関わらず、親、その周りの人々の接し方というのは子ども一人ひとりを人間として育てていくためにはあのようにあるべきだと思いますが、今の親(少なくとも私自身はそうでないと思っているのですが)どこか考え方が違っていると思います。だから、子どもが子どもらしくということがなかったり、親の成すことが常識からズレたりすると思えます。</p>	<p>心身ともに鍛えられて帰って来て欲しいです。</p>
<p>親や大人の在り方が勉強になりました。すでに子育てを間違ったかなと思っているのですが、まだこれからもう頑張ってみようかなと思えました。今日はありがとうございました。</p>	<p>なかなかビデオの中の母親のようににはできないけど、私もこんかいのおの100で子どもと一緒に成長出来ればと思えます。</p>	<p>何事に対してもやる気が無くすぐにあきらめる頑張ろうとしない子なのでこのおの100で自分を見つめ直して何か目標を持てる子になって欲しいです。</p>
<p>やってはいけない5つの過、本当の優しさ、国家百年の計、自分が親として何も出来ていないと反省ばかりです。</p>	<p>親としての在り方、地域の子どものも自分の子と同じように接することなど、上記と同じように親として大人として恥ずかしいです。</p>	<p>子どもの成長ばかり期待していましたが、その前に私が成長しなくてはいけないことだらけです。そのことに気付かせてくれたこの事業に大変感謝しています。</p>
<p>この「おの100」はまさに親にとっても修業の場であることが参加するたびに感じられました。親としてどう接したらいいのか心構えなど日頃から悩み続けていることの答えがあちらこちらに見つかったような気がします。同じ志を持つ子ども同士、親同士こうして知り合えて共に時間を過ごすことができ幸せに感じます。</p>	<p>素晴らしいビデオでした。今日から学んで帰ったこと、気づいたことを一つでも実行できたらと思えます。</p>	<p>本当に参加させて頂いて良かったと思えます。子どもには身も心もたくましくそして優しくなって帰って来て欲しいです。</p>

第5回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート集計(抜粋)

設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)	設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)
日頃気付くことがなかったが自分の振り返りとなり良かったです。	厳しさの中の優しさの大切さがよく分かりました。甘やかすことばかりになりがちな毎日ですが黙って見守る大切さも必要だと痛感しました。(親の生き方が問われますね)	多くの体験、人との関わりを通して成長していくことを願っています。
具体的にストロークの仕方が分り、実践してゆきたいと思います。	親が子と見守る姿が印象的でした。やはり母親はこうあるべきだと痛感し自分自身もっと子供を信じ見守ってやらねばと考えさせられました。子の修業は親の修業まさにそうですね。	どんなに辛くてもしんどくても完歩して欲しい。また、仲間と助け合いながら目標達成の時の充実感を体いっぱい感じて欲しい。
受講した時にはいろんなことをお聞きし学ばせていただきますが、それがなかなか日常生活に活かされていないので意識して活用していきたいなと思いました。	つい1から10まで口出して過干渉になりがちなので子どもを信頼してそっと見守ることができるよう少しずつでも努力していこうと思います。	今回で4回目の参加になりますが、4回も参加出来ることに感謝して初心を忘れず100km完歩しいろんなことを学び出会いを大切にしたいです。
日頃感じていることを皆さんも思われていたのだなと思いました。ディスカッションの際うなずけることがたくさんあり、皆さんとても積極的に発言されておられたので感心するばかりでした。	お母さんが、お姉さんがとても優しくかったので見習う事が多かったです。	リピーターの保護者の方に感想をお聞きしましたが、帰った時には思ったよりもケロッとして元気に帰ってくるということを知りました。元気で本番を迎えて欲しいと思うので親も気を付けたいなと思い2回目の参加なので昨年芳成長があればと思います。
日ごろ考えていないことを考えるいい機会でした。	子の成長もですが親の成長も必要だと思います。	1年目は興味本位で、2・3年目は同じ学校の子と楽しく歩こうと参加してきたのではと思いますが、今年は少し何が違うのかしらと思っています。
子どもとちゃんと向き合わなければいつも思います。	周囲の大人がみんな子どものために厳しく出来るいい大人で自分も少しでも近づければと思います。	自分から進んで行動できる、自分の行動の中で間違っていたところがあれば直して欲しい。朝起きれるかが心配です。
子どもとの関わり方を見直すのにどうしたらいいか考えさせられました。	教えるのではなく自分で体験し気付きたものは人から教えられたものより心の中にいつまでも残る。その中で自分がどのように人に支えられてきたのかが分かりました。	数多くの体験をして欲しい。最後まであきらめずに完歩して欲しい。一回り大きくなった子どもに会えることを楽しみにしています。
事前にスタッフや他の保護者の方とお会いすることで気構えが出来たように思います。気持ちが一つになって全員笑顔で遣り抜けることを祈っています。	自分が親としてまだまだ未熟な部分が多いのですが、今回のおの100参加もひとつの修業として成長していきたいと思っています。	いろいろな方と出会っているいろいろな思いをして大きくなって欲しいです。無事に完歩できればそれだけで充分。
3度目ですが、あの映画を見ると自分の至らなさをしみじみ考えさせられます。親としての修業をさせてもらっている。人生かかって修業だと思いました。死ぬまで修業!!	子どもを変えたいのなら、まず親の私から!! そのように振り返られるチャンスをお礼とさせていただきます。宝のチャンスです。	なぜ、これに参加しているのか? 今、分らなくてもずっと先でもいいから気付いて欲しい。
かなりできるにしたいところですが、すぐに変わるのには難しいと思いました。子どもだけでなく私自身にかなり努力が必要だと思いました。	常から思っていた子どもの自立、親の子離れにびつたりのビデオでした。まさに大作の母親の心境です。たった5日間(大作に比べれば短い)ですが、子どもの成長を期待すると同時に私自身の修業だと感じています。	子離れ、子どもが自分の考えで行動できるキッカケになって欲しいという思いで申し込ましたが、改めてその必要性を感じています。それと同時に他の子ども達の行動、学生ボラの皆さんの行動を見て、人の役に立つことがどんなに大切なことかを感じてくれたらと思います。
分っているけど出来ないこと。過保護や小言を言うなど。改めて「私が変わらなければ」という思いです。子どものためを思って言ってしまう事が子どもの芽を摘んでしまっていることを心に刻んでこれから接して行きたいです。強く静かな心で子どもを見ていけたらと思います。	子どもの成長が1日や2日で出来るものではないと分かっているのだけれど、つい、気が早くなってしまふ毎日です。ビデオの母親や周囲の人達のように根気強く見守っていく姿を私も見習いたいです。主人も来たがっていましたが用事で。またの機会があればと思います。	自分の限界を自分で作らないで欲しい。意外に楽しく乗り越えられるかもしれないのに始める前から親の方はドキドキ心配ばかりです。子離れしなくては!
言われる(書かれてある)ことはよく分かるのですが、自分がそれを実行できるかというほとんどできないと思います。	出来れば時代背景が現代のもので勉強になりそうな話を観たいです。	私の子どもの立場だったら絶対に参加しない(できない)と思われる100km徒歩の旅に自ら進んで行きたいということがすごいです。(私だったら知らない子どもばかりの所に入れません)
親も意識を少し変えなければと思いました。	親の接し方、私も過干渉のない様に見守る大切さに気を付けていきたいです。	自分を認めてもらいたくないならまず相手を認め、自分が変われば周りも変わることを感じれることを願います。
今真つで色々なところで聞いたりした言葉ですが改めて大きくうなずきました。	見守ることの大切さ、大変さがよく分かりました。	子どもの心と身体の成長に負けないように親も頑張りたいです。
子どものためにと言っていることは「親をイヤと思うとき」に結び付いていると思った。私自身の声のかけ方(今は感情のままをぶつけている)を変えていかないと、やる気の出る子に育たない。我が子の一生懸命出そうとしている芽を摘んでいるように思った。反省ばかりです。	本当の母親の姿を見せてもらったと思います。子どもの将来のことを思う母親、私は思いのままをぶつけている母親。イライラ、カリカリと。子どもに押し付けるような言葉の掛け方。自分も頑張り、その姿を見てみるという私。母親は子どもが自然に気づくよう、陰になり頑張りたくてはいいけれど、それが優しさなんだ。	しんどい、我慢することをしっかり身につけたくましくなって帰って来て欲しいです。
勉強になりました。今後もセミナーを実践していきたいと思っています。	日頃から気を付けて子どもたちを見ていきたいと思いました。	今回2回目になりますが、昨年より楽しみ1年間過ぎてきました。一つでも何かを掴んでくれればと思います。
自己開発セミナーみたいですね(参加したこと無いですけど)。ちなみにギブランの詩は「あなたの子どもはあなたの子供ではない。彼らは人生そのものの息子であり娘である。彼らはあなたを通じて来るが、あなたから来るのではない。彼らはあなたと供でいるがあなたに屈しない」という訳の方が私は好きです。	小学校の道徳の時間を思い出しました。良い話ではありますが、子どもとか赤城農水省とか見せた方が良いのでは。でも涙ぐんでいる人もいましたね。良い人が多くて良かったじゃないですか。「親学」問題の時『高い所からモノを言うようなのは好きじゃない』と珍しく文科相がマトモな事を言っていましたよね。	歩くのが大好きで、友達づくりの大好きな子が参加を希望したので許可しました。ただ楽しんでくれればそれだけで良いです。
「親が変われば子どもが変わる」耳の痛い言葉でした。子どもにガミガミ言うだけでなく、まず自分が自立心を持ってハツラツと生きていかなければならないと思いました。	子どもの遠い未来を見据えて、本当に自立した人として成長するために親がどういう風に接していかなければならないのか、考えさせられました。	「わがまま病」を治すキッカケになればいいかなと思います。また、親も口や手を出さずに「見守る」ことが出来るようになりたいです。

第5回おのみち100km徒歩の旅 保護者事前研修会アンケート集計(抜粋)

<p>設問1-5 (セミナーを受講されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)</p>	<p>設問2-4 (ビデオを鑑賞されて、何でも結構ですからご意見をお聞かせください。)</p>	<p>設問3 (改めて、子どもさんが本事業に参加されるに当たって思われることをお書きください。)</p>
<p>皆さんの意見をいろいろと聞かせていただいて誰も悩みは同じだと感じました。</p>	<p>2回目ですが同じグループなど知り合った皆さんから良いところをもらって帰ってほしいです。一回り成長してくれたら嬉しいです。</p>	<p>最後までよろしくお願いします。</p>